

船舶事故等調査報告書

平成22年3月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第263号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年10月24日（土） 07時00分ごろ	
発生場所	愛知県日間賀島東方沖 尾張大磯灯標から真方位165° 230m付近 （概位 北緯34° 42.7′ 東経137° 01.2′）	
事故等調査の経過	平成21年10月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部に破口、プロペラシャフト折損、舵柱、舵板及びプロペラ曲損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか友人1人が乗船し、船首約0.5m、船尾約1.2mの喫水で、小縮尺の海図をGPSプロッタ画面に表示したまま日間賀島東方の大磯と称する干出岩と内寺と称する干出岩の間を南進中、平成21年10月24日07時00分ごろ、大磯に乗り揚げた。</p> <p>本船は、海上保安庁に救助を要請したが、通りかかった漁船によって引き出され、そのまま日間賀島漁港にえい航された。</p>	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 3 海象：潮汐 上げ潮中央期、海面 穏やか	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、日間賀島東方沖において、大磯と称する干出岩付近を航行中、大磯に向かっていないことに気付かなかつたため、大磯に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が日間賀島東方沖において、大磯と称する干出岩付近を航行中、大磯に向かっていないことに気付かなかつたため、大磯に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	